

東日本
大震災

相次ぐ義援金、物資

東日本大震災の被害の甚大さが明らかになるにつれ、地場企業の物資の支援や義援金寄付が急増している。金額の多寡に優劣はないとはいえ、ユニクロを展開するファーストリテイリング(山口

九州・山口の企業

市)の社長は個人でも10億円を寄付。九州・山口では被災地の代替生産工場としてフル稼働中の企業も少なくないが、本業以外でもあらゆるチャンネルで全面的に被災地を支援しようとの機運が盛り上がっている。

被災地で7店舗が閉店 品など1億5千万円相当のディスプレイカウントストの物資を用意。今回は3アのトライアルカンパニの1を積んだ第1便。1(福岡市)は23日、福岡市 榎木野仁副社長は出発岡山田川市の物流センターで「安全第一に、そして1から支援隊を出発させて一日も早く物資を届けたい。社員ら27人がトレーニングしてほしい」と激励した。ラーヤトラック計10台で ファーストリテイリングは支援物資を届ける。 グは柳井正会長兼社長の同社は衣類や寝具、食 個人分を含め計14億円の

太陽光充電器

大型住宅地図帳

ユニクロ社長10億円

義援金に加え、7億円相 携帯電話20台の充電が可 当の衣料品を贈る。住宅 能で、ドーガン社は「携 地図大手のセンリン(北 帯電話は情報収集の命 九州市)は、行政機関な 綱。できるだけ早く送り どの対策本部向けに住宅 たい」としている。

地図のインターネットサ 梅の花(福岡県久留米 ービス「ZNET TO 市)は、栃木県佐野市に WN)を無料で公開。被 ある子会社の工場から、 害が大きかった東北、関 食料や水、生活支援物資 東の計5県には大型住宅 などを被災地に運び、16 地図帳を提供した。現地 日は仙台市で米飯約1万 から住宅地図を利用した 食やみそ汁1万2千食な などの声が早く寄せら などを配布。同社は「われ れ、増刷を急いでいる。 われにできることを考え

ファンド運営会社ドー たとき、食べ物の提供た ガン・インベストメンツ と思った」という。 (福岡市)は、投資先の 原子力災害対策支援で 太陽電池モジュールメー 社員を派遣している九州 カイYOCASOL(ヨ 電力(福岡市)は給水車 カソル、福岡県大牟田市) のほか、非常食約2万3 子会社工場などが被災し 千食や水なども提供。百 たTOTO(北九州市) ユール50台を提供する。 貨店業界も支援に力を入 は、グループで義援金1 1億円の寄付を発表し



物資を積んだトラックを連ねて被災地へ出発するトライアルカンパニーの支援隊 23日、福岡県田川市 (撮影・鎌田浩二)

賀市)は25、27日、周辺 モス薬品(福岡市)は3 の商店街と共同で「義援 億円の寄付を決め、西日 バザー」を開き、売り上 本鉄道(同)はグループ げ全額を被災地に贈る。 企業を含め、義援金3千 福岡、茨城両県にある 万円を日本赤十字社に託 子会社工場などが被災し した。ふくおかフィナン シャルグループ(同)も は、グループで義援金1 1億円の寄付を発表し